

別 紙

議事及び選挙の経過

平成二十七年十月九日

開会 午前九時五十九分

○ 事務局長（佐々木克治君）

おはようございます。

事務局長の佐々木と申します。

本臨時会は、一般選挙後、最初の議会であります。

議長が選出されるまで、地方自治法第百七条の規定により、年長の議員が臨時議長の職務を行うことになっております。

出席議員中、野呂日出男議員が年長の議員でありますのでご紹介申しあげます。

野呂日出男議員、議長席へお着き願います。

[野呂日出男議員 議長席に着く]

○ 臨時議長（野呂日出男君）

ただ今、ご紹介をいただきました野呂日出男でございます。

地方自治法第百七条の規定により臨時議長の職務を行います。

なにとぞ、よろしくお願い申しあげます。

ただ今の出席議員数は十四名であります。

定足数に達しております。

ただ今から、平成二十七年第二回藤崎町議会臨時会を開会いたします。

これから本日の会議を開きます。

日程第一 仮議席の指定を行います。

仮議席は、ただ今着席の議席といたします。

日程第二 議長の選挙を行います。
選挙は、投票で行います。
議場の出入口を閉鎖いたします。

(議場閉鎖)

ただ今の出席議員数は十四名です。
次に、立会人を指名いたします。
会議規則第三十条第二項の規定により、立会人に
仮議席一番 阿部 祐己 君
二番 五十嵐 忍 君
三番 奈良 完治 君を指名いたします。

投票用紙を配ります。

(投票用紙配布)

念のために申し上げますが、投票は単記無記名です。
投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。
また、白票及び他事記載の取り扱いは無効といたします。
投票用紙の配布漏れは、ございませんか。

(「なし」の声あり)

配布漏れなしと認めます。
投票箱を点検いたします。

(投票箱点検)

異状なしと認めます。
ただ今から投票を行います。点呼に応じて順次投票を願います。
それでは点呼を命じます。
事務局長。

○ 事務局長 (佐々木克治君)

それでは点呼を行いますので、投票願います。

(仮議席一番から順次点呼し順次投票)

○ 臨時議長（野呂日出男君）

投票漏れは、ありませんか。

（「なし」の声あり）

投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

開票を行います。

立会人に開票の立会いをお願いいたします。

（開票）

○ 臨時議長（野呂日出男君）

選挙の結果を報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十四票、無効投票〇票です。

有効投票のうち

野呂日出男君 十票

吉村忠男君 三票

浅利直志君 一票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は四票です。

ただ今の投票の結果、私、野呂日出男が議長に当選いたしました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

（議場閉鎖解除）

○ 臨時議長（野呂日出男君）

それでは私から、皆様に当選のご挨拶を申し上げます。

[野呂日出男君 登壇]

○（野呂日出男君）

ただいま、投票の結果、不肖私が議長ということでみなさんのご指名を得ました。町発展と、議会の公正公平をもっとうに、全力で取れ組む所存でございますので、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

どうもありがとうございます。

○ 臨時議長（野呂日出男君）

これを持ちまして、臨時議長の職務は終了いたしました。
ご協力ありがとうございます。

○ 議長（野呂日出男君）

日程第三 副議長の選挙を行います。
選挙は、投票で行います。
議場の出入口を閉鎖いたします。

（議場閉鎖）

ただ今の出席議員数は十四名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第三十条第二項の規定により、立会人に

仮議席四番 前田 信一 君

五番 奈良岡 文英 君

六番 小野 稔 君を指名いたします。

投票用紙を配ります。

（投票用紙配布）

念のために申し上げますが、投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、投票願います。

また、白票及び他事記載の取り扱いは無効といたします。

投票用紙の配布漏れは、ありませんか。

（「なし」の声あり）

配布漏れなしと認めます。

投票箱を点検いたします。

（投票箱点検）

異状なしと認めます。

ただ今から投票を行います。

点呼に 応じて 順番に 投票願います。

事務局長に 点呼を 命じます。

事務局長。

○ 事務局長（佐々木克治君）

それでは 点呼を 行いますので、投票願います。

（仮議席一番から 順次点呼し 順次投票）

○ 議長（野呂日出男君）

投票漏れは、ありませんか。

（「なし」の声あり）

投票漏れなしと 認めます。

投票を 終わります。

開票を 行います。

立会人に 開票の 立会いを お願いいたします。

（開票）

○ 議長（野呂日出男君）

選挙の結果を 御報告いたします。

投票総数十四票、有効投票十三票、無効投票一票です。

有効投票のうち

横山哲英君 十三票

以上のおりです。

この選挙の法定得票数は四票です。

よって、横山哲英君が副議長に 当選されました。

議場の出入口の 閉鎖を 解きます。

（議場閉鎖解除）

○ 議長（野呂日出男君）

ただ今、副議長に 当選されました横山哲英君が 議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により副議長に 当選された横山哲英君に 当

選の告知をいたします。

横山哲英君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いします。

[横山哲英君 登壇]

○ 副議長（横山哲英君）

議員各位のご推挙を賜り、まことにありがとうございます。

自分は議長を補佐するつもりでおりますが、経験不足なもので、補佐できるかでないか分かりませんが、努力します。

どうも、ありがとうございます。

○ 議長（野呂日出男君）

議事整理等のため、休憩いたします。

再開時刻は午後二時を目途とします。

なお休憩中に、議員全員協議会を議員控室で開催いたしますので、ご参集願います。

休 憩 午 前 十 時 二 十 三 分

(休 憩 中 議 事 整 理 議 員 全 員 協 議 会 開 催)

再 開 午 後 一 時 四 十 三 分

○ 議長（野呂日出男君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第四議席の指定を行います。

議席は会議規則第三条第一項の規定により、お手元にお配りした議席表のとおり本職において指定します。

議席移動のため暫時休憩いたします。

休 憩 午 後 一 時 四 十 四 分

(休 憩 中 議 席 移 動)

一	番	阿	部	祐	己	君	二	番	五	十	嵐	忍	君	
三	番	奈	良	完	治	君	四	番	前	田	信	一	君	
五	番	奈	良	岡	文	英	君	六	番	小	野	稔	君	
七	番	藤	林	公	正	君	八	番	吉	村	忠	男	君	
九	番	相	馬	勝	治	君	十	番	工	藤	健	一	君	
十一	番	佐	々	木	政	美	君	十二	番	横	山	哲	英	君
十三	番	浅	利	直	志	君	十四	番	野	呂	日	出	男	君

再開 午後一時四十五分

○議長（野呂日出男君）
 休憩前に引き続き、会議を開きます。
 日程第五会議録署名者の指名を行います。
 会議規則第一百五十五条の規定により会議録署名者は
 一番 阿部 祐己 君
 二番 五十嵐 忍 君
 三番 奈良 完治 君を指名いたします。

○議長（野呂日出男君）
 日程第六会期の決定を議題とします。
 本臨時会の会期は、本日一日にしたいと思っております。
 これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決定いたしました。

○議長(野呂日出男君)

日程第七 諸般の報告は朗読を省略し、お手元に配布してあります印刷物により、ご了承願います。

○議長(野呂日出男君)

日程第八 議会運営委員の選任を行います。

お諮りいたします。

議会運営委員の選任については委員会条例第八条第四項の規定により

阿部 祐己 君 奈良 完治 君

奈良 岡文英 君 藤林 公正 君

相馬 勝治 君 佐々木 政美 君

の以上六名を指名したいと思っております。

これに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名いたしました以上の方々を議会運営委員に選任することに決定しました。

議会運営委員の方々には、次の休憩中に委員会を開き、正・副委員長の互選を行い、その結果を本職に報告願います。

暫時休憩いたします。議会運営委員会は、小会議室で開催いたします。

休憩 午後一時四十九分

再開 午後一時五十八分

○議長(野呂日出男君)

休憩前に引き続き、会議を開きます。

議会運営委員会における正・副委員長の互選の結果について、報告いたします。

委員長に奈良岡文英君、副委員長に奈良完治君が互選されました。

○議長（野呂日出男君）

日程第九 常任委員の選任を行います。

お諮りいたします。

常任委員の選任については、委員会条例第八条第四項の規定により

総務産業常任委員に

阿部祐己君	前田信一君
吉村忠男君	相馬勝治君
工藤健一君	横山哲英君
浅利直志君	

の以上七名を、

民生教育常任委員に

五十嵐忍君	奈良完治君
奈良岡文英君	小野稔君
藤林公正君	佐々木政美君
野呂日出男	

の以上七名を、それぞれ指名したいと思っております。

これに、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、ただ今、指名いたしました以上の方々をそれぞれの常任委員に選任することに決定いたしました。

各常任委員の方々は次の休憩中に、それぞれの委員会を開き、正・副委員長の互選を行い、その結果を本職にご報告願います。

暫時休憩いたします。会議の開催は、小会議室において総務産業常任委員会、
民生教育常任委員会の順に開催いたします。

休憩 午後一時五十九分

再開 午後二時十九分

○議長（野呂日出男君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

各常任委員会における正・副委員長の互選の結果について、ご報告いたします。

総務産業常任委員長に前田信一君、

副委員長に阿部祐己君、

民生教育常任委員長に藤林公正君、

副委員長に五十嵐忍君

が、それぞれ互選されました。

○議長（野呂日出男君）

日程第十 弘前地区環境整備事務組合議会議員の互選を行います。

本件の弘前地区環境整備事務組合議会議員は一名です。

お諮りいたします。

選挙の方法としては投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行い
ますか。

小野稔議員。

○六番（小野稔君）

指名推選でお願いいたします。

○議長（野呂日出男君）

指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は、指名推選で行うことに決定いたしました。

指名推選を募ります。

小野稔議員。

○ 六番（小野稔君）

奈良完治君を指名いたします。

○ 議長（野呂日出男君）

ただ今、奈良完治君を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名されました奈良完治君が弘前地区環境整備事務組合議会議員に当選されました。ただ今、弘前地区環境整備事務組合議会議員に当選されました奈良完治君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、弘前地区環境整備事務組合議会議員に当選されました奈良完治君に当選の告知をいたします。

奈良完治君、登壇のうえ、挨拶をお願いいたします。

[奈良完治君 登壇]

○ 三番（奈良完治君）

奈良完治です。

選任して頂きありがとうございます。

職務を誠実に、また皆様にご迷惑掛けないように一生懸命がんばって行きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

○ 議長（野呂日出男君）

日程第十一 黒石地区清掃施設組合議会議員の互選を行います。

本件の黒石地区清掃施設組合議会議員は二名です。

お諮りいたします。

選挙の方法として投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

藤林公正議員。

○七番（藤林公正君）

指名推選でお願いします。

○議長（野呂日出男君）

指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。
ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は、指名推選で行うことに決定しました。

指名推選を募ります。

藤林公正君。

○七番（藤林公正君）

吉村忠男議員を推選したいと思います。

○議長（野呂日出男君）

小野稔君。

○六番（小野稔君）

横山哲英君を指名推選いたします。

○議長（野呂日出男君）

ただいま、吉村忠男君、横山哲英君を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名されました吉村忠男君、横山哲英君が黒石地区清掃施設組合議会議員に当選されました。

ただ今、黒石地区清掃施設組合議会議員に当選されました吉村忠男君、横山哲英君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、黒石地区清掃施設組合議会議員に当選されました吉村忠男君、横山哲英君に当選の告知をいたします。

吉村忠男君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

[吉村忠男君 登壇]

○ 八番（吉村忠男君）

ただいま、みなさんの推挙を受けまして再度、黒石施設組合の議員に推挙されました吉村忠男です。

これからも、町の環境整備のために、一生懸命、汗を流して頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 議長（野呂日出男君）

つぎに、横山哲英君をお願いいたします。

[横山哲英君 登壇]

○ 十二番（横山哲英君）

ただいま、黒石施設組合にご推挙、ありがとうございます。

先輩の吉村議員ともタッグを組みまして、ご指導を仰ぎながら頑張りたいと思います。どうも、ありがとうございます。

○ 議長（野呂日出男君）

日程第十二 弘前地区消防事務組合議会議員の互選を行います。

本件の弘前地区消防事務組合議会議員は一名です。

お諮りいたします。

選挙の方法として投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

小野稔君。

○ 六 番（小野稔君）

指名推選でお願いいたします。

○ 議 長（野呂日出男君）

指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選によって行います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 議 長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

指名を募ります。

小野稔君。

○ 六 番（小野稔君）

前田信一議員を推選いたします。

○ 議 長（野呂日出男君）

ただいま、前田信一君を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 議 長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって、ただ今指名された前田信一君が弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました。

ただ今、弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました前田信一君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、弘前地区消防事務組合議会議員に当選されました前田信一君に当選の告知をいたします。

前田信一君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

〔前田信一君 登壇〕

○ 四 番（前 田 信 一 君）

ご推挙して頂きましてありがとうございます。

地域の安全、安心を大事にして、よりよい議会活動をしていきますので、よろしくお願ひします。ありがとうございます。

○ 議 長（野 呂 日 出 男 君）

日程第十三 津 軽 広 域 連 合 議 会 議 員 の 互 選 を 行 い ま す。

本件の津軽広域連合議会議員は一名です。

お諮りします。

選挙の方法としては投票、指名推選がありますけれども、どちらの方法で行いますか。

小野稔君。

○ 六 番（小 野 稔 君）

指名推選でお願いいたします。

○ 議 長（野 呂 日 出 男 君）

ただいま、指名推選の声がありますので、選出方法は指名推選により行います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○ 議 長（野 呂 日 出 男 君）

異議なしと認めます。

よって選出方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

指名推選を募ります。

小野稔君。

○ 六 番（小 野 稔 君）

相馬勝治議員を推選いたします。

○ 議 長（野 呂 日 出 男 君）

ただいま相馬勝治君を指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(野呂日出男君)

異議なしと認めます。

よって、ただいま指名されました、相馬勝治君が津軽広域連合議会議員に当選されました。

ただ今津軽広域連合議会議員に当選されました相馬勝治君が議場におられます。

会議規則第三十一条第二項の規定により、ただ今、津軽広域連合議会議員に当選されました相馬勝治君に当選の告知をいたします。

相馬勝治君、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

[相馬勝治君 登壇]

○九番(相馬勝治君)

みなさまのご推挙を得て、津軽広域連合議員として津軽広域に対する意見、これからの弘前を中心とした広域、いろいろな面で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

○議長(野呂日出男君)

日程第十四議案第六十三号を上程し、町長から提案理由の説明を求めます。

町長 平田博幸君。

[平田博幸君 登壇]

○町長(平田博幸君)

(提案理由の説明 別紙)

○議長(野呂日出男君)

日程第十五議案第六十三号 藤崎町監査委員の選任の件 を議題といたします。

地方自治法第一百七十条の規定により小野稔君の退場を求めます。

暫時休憩いたします。

(除斥対象議員 小野稔君 退場)

休 憩 午 後 二 時 三 十 七 分

再 開 午 後 二 時 三 十 七 分

- 議 長 (野 呂 日 出 男 君)
休 憩 前 に 引 き 続 き 、 会 議 を 開 き ま す 。
こ れ か ら 、 質 疑 を 行 い ま す 。

(「 な し 」 の 声 あ り)

質 疑 な し と 認 め ま す 。

こ れ か ら 、 討 論 を 行 い ま す 。

(「 な し 」 の 声 あ り)

討 論 な し と 認 め ま す 。

- 議 長 (野 呂 日 出 男 君)

こ れ か ら 、 議 案 第 六 十 三 号 を 採 決 い た し ま す 。

議 案 第 六 十 三 号 は 原 案 の と お り 同 意 す る こ と に ご 異 議 あ り ま せ ん か 。

(「 異 議 な し 」 の 声 あ り)

異 議 な し と 認 め ま す 。

よ っ て 、 議 案 第 六 十 三 号 は 原 案 の と お り 同 意 す る こ と に 決 定 い た し ま し た 。

暫 時 休 憩 い た し ま す 。

(小 野 稔 君 入 場)

休 憩 午 後 二 時 三 十 九 分

再 開 午 後 二 時 三 十 九 分

- 議 長 (野 呂 日 出 男 君)

休 憩 前 に 引 き 続 き 、 会 議 を 開 き ま す 。

監 査 委 員 に 選 任 同 意 さ れ ま し た 小 野 稔 君 に あ い さ つ を お 願 い い た し ま す 。

[小 野 稔 君 登 壇]

- 六 番 (小 野 稔 君)

監査委員ということで、大役を仰せつかり一生懸命監査して、町の財政をしっかりと調べて行きたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

○議長（野呂日出男君）

資料配付のため、暫時休憩いたします。

休憩 午後二時四十分

再開 午後二時四十分

○議長（野呂日出男君）

休憩前に引き続き、会議を開きます。

日程第十六 議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題とします。

お諮りいたします。

議会運営委員長から会議規則第七十二条の規定により、お手元に配布しましたとおり、閉会中の調査のため特定事件の申し出がありますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって申し出のとおり決定しました。

○議長（野呂日出男君）

日程第十七 各常任委員会の閉会中の所管事務調査の件を議題とします。

お諮りいたします。

各常任委員長から会議規則第七十二条の規定により、お手元に配布いたしましたとおり、閉会中の調査のため特定事件の申し出がありますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（野呂日出男君）

異議なしと認めます。

よって申し出のとおり決定いたしました。
これをもって、本臨時会に付議された事件の審議は、すべて終了いたしました。
これにて、本日の会議を閉じます。
よって、平成二十七年第二回藤崎町議会臨時会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉 会 午後二時四十一分

地方自治法第二百二十三条第二項の規定により、ここに署名する。

臨時議長 野 呂 日出男

議 長 野 呂 日出男

署名議員 阿 部 祐 己

署名議員 五 十 嵐 忍

署名議員 奈 良 完 治